



7

南米パタゴニア発 天然原料のフレグランス

南米発のフレグランスメゾン「フエギア1833」から天然原料を使用した2つの新コレクションが登場。「テキスタイル」シリーズは、着る服の繊維に合わせて調香した全5種の香り。「トニコ」シリーズはカルケハなどをはじめ、南米産の薬草を使用した全6種の香りです。

左/「テキスタイル コレクション リノ」50ml ¥10,000、「トニコ コレクション エスピニージョ」50ml ¥14,000 ⑥ BOUTIQUE FUEGUIA 1833 Tel.03-3402-1833

6

仏教・密教における 日本の“香り”文化

高野山霊宝館では開館以来初めて“香り”をテーマにした展覧会が開催中です。仏画に描かれる香炉や神格化された香りの姿、貴重な舶来の香木など、高野山に伝わる香りに関する宝物を展示。インドから仏教が伝来して以降、日本に根付いた“香り”文化の発展の歴史を体感することができます。

企画展「“香り”の荘厳」⑥～2019年1月14日(月・祝)開館時間/8:30～17:00(12月28日～1月4日は休館)⑥一般 ¥600 高・大学生 ¥350 小・中学生 ¥250 ⑥高野山霊宝館 Tel.0736-56-2029



三菱紋入方形香炉(徳川綱誠御室遺品)金剛峯寺蔵



5

名刺やショップカードに “香り”を印刷するサービス

久保井インキ株式会社は、さまざまな香料を含む印刷用インキを用いた「香り印刷」サービスを本格化。好みの香りを選んで、名刺やショップカードなどを作成できます。ラベンダーやローズなど14種類の香りのほか、合成、天然を問わず、個人が希望するオリジナル香料を用いた印刷も可能です。

左上/ショップカード 中/香りの名刺(ともに55×91mm)各100部 ¥3,780～、右/香りのしおり(148×50mm)100部 ¥8,800～ ⑥久保井インキ株式会社 Tel.06-6973-6211

3

好きな香りをカスタムして どこでも持ち歩き可能に

どこでも気軽に香りを楽しめるソニーのパーソナルディフューザー「アロマスティック」シリーズに、新たに「カスタムカートリッジ」が登場。これまでは、用意されている中から香りを選ぶのみでしたが、新作ではお手持ちの精油など、自分好みの香り2種類を切り替えて使用できます。



「AROMASTIC Custom Cartridge」(カートリッジ単品) ¥1,800、「AROMASTIC Gift Box」(本体:白または黒+カートリッジのセット) 各 ¥5,780 ⑥ソニー株式会社 Tel. 03-6748-2200

4

“ストレス臭”を発見!? ケア商品に技術を応用

株式会社資生堂は、心理的ストレスが加わることで特徴的なにおいが皮膚ガスとして発生することを発見。分析の結果、においの成分として2つの化合物を特定し、においを包み込んで目立たなくする独自の技術を開発しました。この技術を応用した製品を、2019年の商品化に向けて開発中です。

GC/MS-ODP (*におい嗅ぎ付ガスクロマトグラフ質量分析計。分析と同時に、においの確認ができる装置。) 分析の様子。 ⑥株式会社資生堂 Tel. 03-6218-5242



世界に向けて日本の香りの文化を発信するニューショップ、ミントの香りについての新たな研究や植物由来資源の医療機器への適用……。日々更新される国内外の香りのトピックスをお届けします。

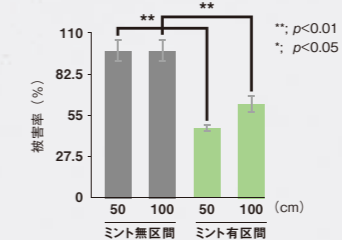
PRESENT このマークがついた商品をプレゼントします! 詳しくはP.54へ

2

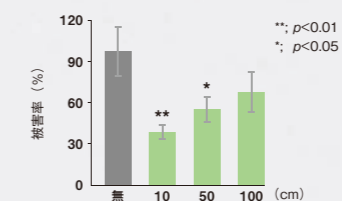
ミントの香りの忌避作用に着目 新たな栽培技術に期待

東京理科大学・有村源一郎准教授の研究グループと龍谷大学の共同研究チームは、ミントの香りに害虫忌避効果があることに着目。キャンディミントやペパーミントなどの近くでダイズやコマツナを栽培したところ、害虫に対する被害率がほぼ半分に。この結果から、特定のミント種は周囲の栽培植物の潜在的な防御力を向上させるコンパニオン植物として機能することが示されました。減農薬栽培とミントの活用システムを併用することで、新しい有機栽培技術の可能性が広がります。

【ペパーミントの近傍で生育させたコマツナの害虫被害率】 温室内でペパーミントの近傍(50cm、100cm)で16日間生育されたコマツナの被害率



室内でペパーミントの近傍(10cm、50cm、100cm)で7日間生育されたコマツナを温室内に移して16日間栽培した際の被害率



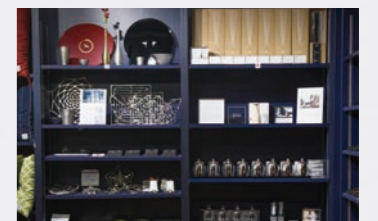
@aroma store NY WAZA 店 ⑥ 33 Spring Street, New York, NY 10012 ⑥ 11:00～19:00 (月～土)、12:00～19:00 (日) Tel.646-930-4400

1

日本の美意識を世界へ ニューヨークに初出店

アットアロマ株式会社は、9月に海外初となるアンテナショップをニューヨークに2店舗オープン。日本の香りをモチーフにした精油やディフューザーを展開し、心を静める静謐な香りをイメージした「禪 (ZEN)」が人気。日本の香り文化を世界に発信しています。

右/現地で特に人気の精油、Japanese Design Air JD08 禪 (ZEN) 10ml ¥2,000



@aroma store WAZA KINOKUNIYA 店 ⑥ 1073 6th Avenue, New York, NY 10018 (Kinokuniya New York B1F) ⑥ 10:00～20:00 (月～土)、11:00～19:30 (日) Tel.646-588-0224

from AUSTRALIA

植物由来の資源を医療機器へ適用



今米国で注目を集めているのが、オーストラリアの大学が発表した細菌感染に関する研究。ジェームズクック大学の研究により、精油やハーブエキスから抽出した植物二次代謝産物「Plant Secondary Metabolites (PSMs)」をインプラントを含む医療機器の高分子塗膜に適用することで、細菌感染を効果的に防げる可能性があることが示されました。医療機器に付着した細菌と、それによる生物膜によって予定外の手術にいたる被害が多発し、米国では現在、年間約1700万件の生物膜関連の感染が発生しているといわれています。この研究では、抗菌と抗真菌作用に優れたオーストラリア産のティートリー精油を中心に、ラベンダーなど多数の精油派生物が活用されました。PSMsは、環境に優しい低価格の再生可能な資源で、毒性が低いのが特徴。製造工程において有害な化合物を使わないため、塗膜が適応される素材表面の細菌発生をストレスを与えることなく防げるのが画期的です。同大学は植物由来の素材を使った高分子薄膜の開発にも力を入れていて、コンタクトレンズの塗膜に関する調査も進められています。

※価格はすべて税抜です。